

関連会社を通じた総合金融サービスの提供

興銀グループの金融サービス機能を結集してお客様のニーズにお応えする為に、前述の興銀証券(株)・興銀信託銀行(株)・興銀エヌダブルユー・アセットマネジメント(株)・日本興業投信(株)に加え、当行は他の関連会社を通じて次のような金融サービスを行っております。

リース

リースのメリットは効率的な資金調達、機器の陳腐化リスクの軽減、事務の省力化等、多岐にわたります。特にコンピューター技術の進歩により、関連機器の陳腐化は従来では予想もできないスピードで進んでおり、最新機種への切り替えが容易なリースの活用は、非常に有効な手法として位置付けられます。また、自動車のメンテナンス付きリースをはじめとするリース自体の持つサービス機能は、昨今高まりを見せている業務のアウトソーシング化ニーズに対し、有力な解決手段として注目されております。当行では興銀リース(株)を主体に、ユーザーの方は勿論、メーカー・ディーラーの方の多様なニーズにきめ細かく対応し、企業発展のお手伝いをさせて頂いております。興銀リース(株)は米国・英国・香港・インドネシア・タイ・フィリピンに現地法人を有しておりますので、海外でのリース活用もバックアップできる体制を整えております。

ベンチャーキャピタル

規制緩和の流れの中、新しい産業、新しいタイプの企業が生まれつつあります。英国最大のベンチャーキャピタル3i社と合併で設立した興銀インベストメント(株〔英文名「3iBJ Ltd.」〕)では、成長性が高く将来性の豊かな企業に対し、主に株式取得を通じ長期安定資金を供給するとともに、公開そのものを目的とするのではなく、あくまで企業発展の通過点と考え、長期的な視野に立ったアドバイスに重点を置いた運営を行っております。

また、大企業の企業内ベンチャー設立、中堅・中小企業の事業承継に有効なマネージメントバイアウト(MBO: 経営者主導による企業買収)のアレンジにも力を入れております。経営・事業が継続されることで雇用の確保・技術の承継が可能となるMBOは、日本経済にとっても意義あるスキームであると考えております。日本国内ではまだ成立事例が少ないMBOですが、興銀インベストメント(株)ではMBOの日本での定着に向けた業務展開を、英国3i社のノウハウを活かしながら積極的に行っております。

経営コンサルティング

当行の経営研究部を母体に設立された日本経営システム(株)は、トップマネジメントの誠実なスタッフとしての30年弱の経験と1,000社を超えるコンサルティングの実績を有し、経営相談から戦略立案のお手伝いまで幅広いコンサルティングを行っております。

日本経営システム(株)のコンサルタントはトップマネジメントの方々が重要とお考えの課題解決のお手伝いを致します。戦略立案、事業計画、全社組織改革などから業務改善までの幅広い様々な課題解決の経験を有するコンサルティング会社です。近年では公開を目指すお取引先の社内体制整備、地方公共団体・特殊法人の事業計画や経営改善といった時代の要請に適合したコンサルティングも多く手掛けております。

日本経営システム(株)のコンサルティングの特徴は、あくまでもお取引先の社内での定着を図る為、お取引先の社員の方との徹底した協同作業を中心に据えている点です。こうした方法をとることで円滑で確実な実施定着を保證すると同時に、専従のコンサルタントとの協同作業の過程そのものがお取引先の中にノウハウとして残り、将来の企業発展につながると考えております。

カード

興銀カードサービス(株)では、(株)ジェシービー及び(株)日本ダイナースクラブとの提携によりクレジットカードを発行し、法人・個人のお客様にご利用しております。法人カードにつきましては、お取引先の支払事務省力化の観点から、様々な付加価値をお付けしたサービスをご提供しております。各企業で効率化が喫緊の課題とされている今、このサービスは、多数のお取引先から支持を頂いております。興銀カードサービス(株)では更にきめ細かくお取引先のニーズを伺いつつ、新しいサービスの開発・提供に努めて参ります。

金融証券情報オンラインサービス

当行と新日本証券(株)和光証券(株)岡三証券(株)の共同出資による共同コンピュータサービス(株)は、証券関連のデータバンクとして情報内容の拡充を進めており、当行と日興証券(株)の共同出資による(株)アイ・エヌ情報センターでは、経済・産業・証券全般にわたるデータを、両グループ以外のお客様にも幅広く提供しております。